



社会医療法人 河北医療財団

事業所内保育施設「かわきたおひさま保育所」4月開所(予定)

**社会医療法人 河北医療財団 (所在地：東京都杉並区、理事長 河北 博文) は、杉並区阿佐谷北に、
事業所内保育施設「かわきた おひさま保育所」を2018年4月2日(月)に開所いたします。**

当財団は子育て期の職員への仕事と育児の両立支援の一環として、2013年より全職員のみを対象に事業所内保育所の運営や保育所補助金、子の看護休暇、育児短時間勤務制度など設けております。

この度、杉並区の認可を受け、地域と当財団が連携した子育て支援環境の整備が社会的に重要と考え、当財団だけではなく周辺にお住まいの方にも開放し、地域と当財団が交流する保育の拠点として、保護者が安心してご利用いただける保育所をめざします。

Ⅰ「かわきたおひさま保育所」概要

所在地：杉並区阿佐谷北 1-3-10 Baum1 階

建物：鉄骨造 地上4階建

保育時間：7:00～18:00 延長時間：18:00～19:00

対象：9週目から2歳

利用定員：30人（年齢別に定員有）

財団23名・地域7名予定

保育日：月曜～土曜日（祝日を除く）

業務委託会社：株式会社プライムツーワン <http://www.prime21h.co.jp/>

参考：杉並区「保育ホッとナビ」事業所内保育事業 かわきたおひさま保育所

http://www.city.suginami.tokyo.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/019/787/3004-shinsetsuen-300315.pdf

Ⅱ運営基本方針

- 1、お子さまの健やかな成長、心身の発達を育む
- 2、働く父母の就労をサポートし、安心して働き続けられる保育所
- 3、保護者・保育士・弊社、相互の信頼関係に基づく環境作り
- 4、地域社会との関わりを大切にしていく

Ⅲ保育目標

- ・自分で考え行動できる子ども
- ・思いやりのある子ども

Ⅳ保育方針

- ・子どもの思いやりや気づきに共感し、自分でやろうとする気持ちを育む
- ・一人ひとりの個性、発達段階を的確にとらえ関わる
- ・身近な大人や友だちとの関わりを通じて社会性を育てる
- ・自然とのふれあいを通し、命の大切さを伝える
- ・保護者と連携し、子どもの成長を共に見守る

《お問い合わせ》

社会医療法人 河北医療財団 総務部

〒166-8588 東京都杉並区阿佐谷北 1-7-3

[TEL:03-3339-3602](tel:03-3339-3602)（直通） 受付時間：9:00-17:00（月～土 祝日除く）

《リリースに関するお問い合わせ》

社会医療法人 河北医療財団 経営統括本部 広報課 山口 美紀

TEL：03-3339-5724

E-mail：press@kawakita.or.jp